

神戸大学大学院海事科学研究科
博士課程前期課程

学 生 募 集 要 項

2024 年 10 月入学者用
(特別選抜)

PROSPECTUS
FOR
THE MASTER'S COURSE

Graduate School of Maritime Sciences
KOBE UNIVERSITY

(Starting in October, 2024)

神戸大学大学院海事科学研究科

神戸大学大学院海事科学研究科について

海事科学研究科には、博士課程前期課程、博士課程後期課程に海事科学専攻（1専攻のみ）が置かれ、前期課程、後期課程の一貫教育が可能となっています。

なお、海事科学研究科博士課程前期課程を修了した学生は修士（海事科学）の学位を取得できます。また、海事科学研究科博士課程後期課程を修了した学生は博士（海事科学）、博士（工学）又は博士（学術）の学位を取得できます。

海事科学研究科博士課程前期課程の学生募集に関する照会先は次のとおりです。

神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループ

〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1

TEL 078-431-6225

e-mail fmsc-gakusei@office.kobe-u.ac.jp

海事科学研究科ホームページ <http://www.maritime.kobe-u.ac.jp/>

神戸大学ホームページ <http://www.kobe-u.ac.jp/>

*感染症や自然災害等の不測の事態により、入学者選抜の実施方法に変更が生じる可能性があります。

その際は、海事科学研究科ホームページにその旨を案内しますので、適宜ご確認ください。

特に試験日前日には必ずご確認ください。

目 次

I	外国人留学生特別選抜学生募集要項	
	1. 募集人員	1
	2. 出願資格	1
	3. 出願期間	1
	4. 出願手続	1
	5. 選抜方法, 試験日時及び試験場	2
	6. 合格者発表	4
	7. 注意事項	4
	○出願資格(5)の事前審査について	4
II	社会人特別選抜学生募集要項	
	1. 募集人員	6
	2. 出願資格	6
	3. 出願期間	6
	4. 出願手続	7
	5. 選抜方法, 試験日時及び試験場	7
	6. 合格者発表	8
	7. 注意事項	8
	8. その他	8
	○出願資格(7)の事前審査について	9
III	I～II共通確認事項	
	1. 入学手続	10
	2. 個人情報の取扱いについて	10
	3. 麻しん(はしか)・風しんの感染予防措置	10
	4. 入学試験状況(推薦入学含む)(過去3年度分)	11
IV	神戸大学大学院海事科学研究科の紹介	
	1. 海事科学研究科の教育研究の理念	12
	2. アドミッション・ポリシー(入学者受け入れ方針)	12
	3. 海事科学専攻の内容	12
	4. 博士課程前期課程教育研究分野, 研究内容等及び 研究指導教員(2024年10月入学者用)	13
◎添付書類(出願に必要な本研究科所定の用紙一式)		
	○ 入学願書(裏面に履歴書)	
	○ 受験票・整理票	
	○ 振替払込受付証明書貼付票	
	○ 出願時の検定料の納付について	
	○ 志望理由書(社会人特別選抜志願者のみ)	
	○ あて名ラベル	

I 外国人留学生特別選抜学生募集要項

1. 募集人員

専攻	コース	入学時期	募集人員
海事科学専攻	グローバル輸送科学コース	2024年10月入学	若干名
	海洋安全システム科学コース		
	マリンエンジニアリングコース		

2. 出願資格

外国人で在留資格「留学」の資格を取得している者（各入学時期までに取得見込みの者を含む。）で、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 大学を卒業した者及び2024年9月30日までに卒業する見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年9月30日までに修了する見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年9月30日までに修了する見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2024年9月30日までに授与される見込みの者
- (5) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2024年9月30日までに22歳に達したものの

(注1) 上記の(5)によって出願しようとする者は、事前審査を行いますので4ページをご覧ください。

(注2) 上記の(5)に該当する者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者です。

3. 出願期間

2024年7月12日（金）～2024年7月19日（金）（最終日17:00必着）

持参による場合の受付時間は、**9:00～11:30, 12:30～17:00**（土・日・祝日を除く）。

郵送による場合は、7月19日（金）の17:00までに届くよう送付してください。

4. 出願手続

次の書類等を取りそろえ、本研究科教務学生グループ宛に提出してください。

	提出書類	備考
(1)	入学願書・履歴書、 受験票、整理票	本研究科所定の用紙
(2)	成績証明書	出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの
(3)	卒業（見込）証明書 又は 修了（見込）証明書	出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの （出願資格（5）で出願する者は不要）
(4)	写 真	2枚。出願前3か月以内に撮影したものを受験票及び整理票の所定欄に貼付してください。

(5)	検定料	30,000円（別紙のゆうちょ銀行専用の払込取扱票にてゆうちょ銀行で払い込みし、出願時に、振替払込受付証明書を必ず振替払込受付証明書貼付票に貼付して提出してください。）
(6)	出身大学の指導教員の推薦状	出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの（本研究科（学部）に研究生等で在籍している者は、本研究科（学部）の指導教員が作成したものでも可。）
(7)	修学に差し支えない程度に日本語を修得していることの証明書	任意の様式
(8)	あて名ラベル	（本研究科所定の用紙2枚）入学試験合格者に対し、入学手続案内及び入学手続書類を送付するために使用します。
(9)	受験許可書	現に大学院に在学している者（入学前に修了見込みの者を除く。）は、研究科長（又は学長）の受験許可書を提出してください。
(10)	住民票の写し又はパスポートのコピー	日本国内在住の者は、在留資格を記入した住民票の写し（提出日前30日以内に作成されたものに限る。）を提出してください。また、提出書類には、すべて同住民票記載の本名を用いてください。 外国に居住する者は、パスポートのコピー（表紙、写真、氏名、国籍、生年月日の記載された部分）を提出してください。また、提出書類には、すべて同パスポート記載の本名を用いてください。
(11)	国費外国人留学生証明書	出願時に国費留学生である者は、在学大学発行の国費外国人留学生である旨の証明書を添付してください。
(12)	TOEIC /TOEFLのスコアシートの原本	出願締切の時点から受験日が2年以内のものに限ります。本人に送付されたTOEIC Listening & Reading公開テストの“Official Score Certificate（公式認定証）”の原本又は“Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）”を紙に印刷したもの、あるいはTOEFL iBTテストの“Test Taker Score Report（受験者用控えスコアレポート）”の原本を提出してください。出願締切に間に合わない場合は、2024年8月8日（木）17:00（必着）までに提出してください（このときまでに提出できない場合は受験資格を失いますので注意してください）。インターネット上で確認できるスコア表示のプリントアウト等は受理されませんのでご注意ください。なお、TOEIC団体特別受験制度（IP）、団体向けTOEFLテストプログラム（TOEFL-ITP）、自宅受験型のTOEFL iBT Home Edition及びTOEFL Essentialsテストによるスコアは認められません。
(13)	返信用封筒	宛先を明記し、354円分の切手を貼付した長型3号（縦23.5cm、横12.0cm）の封筒を、1通同封してください。受験票、受験者心得を送付するために使用します。

- (注1) 英語以外の外国語で作成された証明書等の書類については、日本政府又は外国政府の在外公館等の公的機関による翻訳証明を付した日本語訳を必ず添付してください。
- (注2) 国外に受験票等の送付を希望する場合は、あて名ラベル・封筒にそれぞれ必要な額の切手を貼ってください。
- (注3) 志願者は、入学願書に志望研究指導教員名を記入してください。志望研究指導教員は、13～16ページ「IV-4. 博士課程前期課程 教育研究分野、教育内容及び研究指導教員（2024年10月入学者用）」から選択してください。なお、志望研究指導教員を選択する際には、入学後、研究を円滑に進められるように、志願者は志望研究指導教員と必ず出願前に相談してください。
- (注4) 出願手続を郵送により行う場合は、書留郵便とし、封筒の表には「大学院博士課程前期課程入学願書在中」と朱書きし、受付締切日の17:00までに届くよう送付してください。
- (注5) 入学願書の提出又は送付先
神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループ
〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1

5. 選抜方法、試験日時及び試験場

学力検査（筆答試験、口頭試問）、TOEIC又はTOEFLのスコアシートの成績、成績証明書を総合して選抜します。

(1) 試験内容

コース	試験科目			
	筆答試験		英語 (100点満点)	口頭試問
	専門問題 (60分, 100点満点)	必答問題 (60分, 100点満点)		
グローバル輸送科学コース 海洋安全システム科学コース マリンエンジニアリングコース	① 「航海学(航海, 運用, 法規(航海))」 ② 「ミクロ経済学」 ③ 「数学A, B」 ④ 「海洋基礎科学(数学A/数学B/物理学A/物理学B/化学A/化学B/地球科学A/地球科学Bの8問から2問を選択)」 ⑤ 「海洋応用科学(材料力学/電気回路/工業熱力学/流体力学/情報処理/数学A/数学Bの7問から2問を選択)」	数学 (微分積分学, 線形代数学)	TOEIC または TOEFL	受験するコースに関する専門的知識を中心に問います。

【注】(i) ①から⑤のいずれの専門問題を選択するかについては、必ず出願前に志望研究指導教員に相談してください。

(ii) 一部の専門問題の出題内容については、以下を参照してください。

数学A	常微分方程式, ラプラス変換, 複素関数論
数学B	統計学 (確率変数と確率分布, 統計的推測, 回帰分析)
物理学A	力学
物理学B	電磁気学
化学A	物理化学
化学B	分析化学
地球科学A	海洋学, 気象学
地球科学B	海洋環境学, 固体地球科学

(iii) 「数学A」と「数学B」は、いずれも全コースで同じ問題です。また、④と⑤では「数学A」と「数学B」を個別に選択できますが、③を選択した場合は、「数学A」と「数学B」の両方を解答することになります。

(iv) 選択した試験科目については、出願手続完了後は変更を認めません。

(v) 筆答試験では、筆記用具、時計(時計以外の機能がついたものや、それらの機能の有無が判別しづらいものを除く)及び辞書(日本語を希望する言語に翻訳するために使用するもの。ただし、用語に関する解説があるもの、書き込みがあるもの及び機器類を除く)のみ使用できます。電卓、コンパス、定規等は使用できませんので注意してください。

(vi) 試験は日本語で出題されますが、日本語以外に英語による解答を認めます。

(vii) 口頭試問は合・否で判定します。

(2) 試験日時

期 日	時 間 (予 定)		試 験 内 容
8月19日(月)	10:00~12:20	140分 (うち解答時間120分)	専門問題・必答問題
8月20日(火)	10:00~12:00	1人15分程度	口頭試問
	13:00~17:00		口頭試問

(3) 試験場

神戸大学大学院海事科学研究科

神戸市東灘区深江南町5-1-1

試験場へは阪神電車「深江」駅下車，南西へ徒歩約10分です。

J R 「芦屋」駅，「摂津本山」駅又は「甲南山手」駅で下車の場合はタクシーで約10分です。

6. 合格者発表

2024年9月6日（金） 13：00（予定）

合格者には「合格通知書」を送付します。

また，海事科学研究科ホームページ <http://www.maritime.kobe-u.ac.jp/> に掲載します。

なお，電話等による照会には一切応じません。

合格した者のうち，入学を辞退する者は辞退届（様式自由）を教務学生グループに速やかに提出してください。

7. 注意事項

- (1) 出願手続後の記載事項の変更は，原則認めません。また，納付した検定料は出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。
- (2) 既納の入学料は，いかなる理由があっても返還しません。
- (3) 試験当日は，必ず受験票を携帯してください。
- (4) 時計は，時計機能だけのものを使用してください。
- (5) 受験のための宿舍の紹介はしません。
- (6) 入学願書に必ず受験科目を記入してください。
- (7) 志望研究指導教員欄は，必ず出願前に志望研究指導教員に相談のうえ，記入してください。
- (8) 不備のある出願書類は受理しないので，記載事項に記入もれ，誤記の無いよう注意してください。
- (9) 虚偽の申告をした者又は出願資格を満たすことができない者については，たとえ入学後であっても入学を取り消します。
- (10) 障害のある者等のうち，受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者は，出願の1か月前までに教務学生グループへ申し出て相談してください。
事前相談は障害のある者等に神戸大学の現状をあらかじめ知っていただき，受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので，障害のある者等の受験や修学を制限するものではありません。
日常生活においてごく普通に使用されている補聴器，松葉杖，車椅子等を使用して受験する場合も，試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので，出願前に相談してください。
相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので，できるだけ早い時期に相談してください。
- (11) 英語以外の外国語で書かれた証明書等には，英語訳又は日本語訳を添付してください。
- (12) 募集要項を郵送で請求する場合は，『海事科学研究科博士課程前期課程学生募集要項請求』と朱書きした封筒に，以下を同封して請求してください。
 - ・返信用封筒（角形2号）・・・受信者の郵便番号，住所，氏名を明記のうえ，250円分の切手を貼付
 - ・出願予定者の氏名・連絡先（平日昼間に連絡が取れる電話番号）を明記したメモ

○出願資格（5）の事前審査について

A. 出願資格

本研究科において，個別の出願資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で，2024年9月30日までに22歳に達したもの

B. 事前審査

この出願資格により出願しようとする者は，出願に先立ち，本研究科の事前審査を受け，出願資格の認定を受けなければなりません。

(1) 申請手続

受付締切日 2024年6月7日(金) 17:00必着

持参による場合の受付時間 9:00~11:30, 12:30~17:00(土・日・祝日を除く)。

※郵送による場合は、必ず**書留郵便**とし、封筒の表に「**大学院前期課程事前審査申請書類在中**」と朱書し、受付締切日の17:00までに届くよう送付してください。

受付場所 神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループ
〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1

(2) 事前審査申請提出書類

提出書類等	注 意 事 項
出願資格事前 審査申請書	本研究科所定の用紙に、必要事項を記入
志望理由書	本研究科所定の用紙に志望理由、コースの選択理由、研究テーマ等について記入
最終学歴 の証明書	出身学校等の長が作成したもの
最終学歴の 成績証明書	出身学校等の長が作成したもの
業績調書	業務歴(研究歴を含む)等を証明する書類 (研究論文、技術報告書及び実用新案等があれば添付してください)
出願資格事前 審査認定結果 返信用封筒	封筒(長形3号)に、住所、氏名及び郵便番号を記入し、354円分の切手(速達料を含む)を貼付してください。

(3) 審査方法

書類審査により実施します。

(4) 出願資格審査の結果

2024年6月28日(金)までに、本人宛に通知します。

(5) 出願資格審査申請書類の請求方法

宛先を明記した返信用封筒(角型2号、縦33.2cm、横25.0cmで414円分の切手を貼ったもの。)を同封し、神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループに請求してください。

封筒の表に「**大学院前期課程出願資格審査書類請求**」と朱書してください。

C. 出願手続

事前審査により出願資格の認定を受けた志願者は、本募集要項に基づき、出願手続をしてください。

II 社会人特別選抜学生募集要項

1. 募集人員

専攻	コース	入学時期	募集人員
海事科学専攻	グローバル輸送科学コース	2024年10月入学	若干名
	海洋安全システム科学コース		
	マリンエンジニアリングコース		

2. 出願資格

入学時に、官公庁、企業及び教育機関等に正規職員として1年以上勤務した実績を有する者又は有する見込みの者で、次の各号のいずれかに該当するものとします。ただし、外国人留学生は除きます。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2024年9月30日までに授与される見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (7) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2024年9月30日までに22歳に達したもの

(注2) 上記の(7)によって出願しようとする者は、事前審査を行いますので、9ページをご覧ください。

上記の(7)に該当する者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者です。

3. 出願期間

2024年7月12日（金）～2024年7月19日（金）（最終日17:00必着）

持参による場合の受付時間は、9:00～11:30、12:30～17:00（土・日・祝日を除く）。

郵送による場合は、7月19日（金）の17:00までに届くよう送付してください。

4. 出 願 手 続

次の書類等を取りそろえ、本研究科教務学生グループ宛に提出してください。

	提出書類	備 考
(1)	入学願書・履歴書、 受験票、整理票	本研究科所定の用紙
(2)	卒業（修了）証明書 及び成績証明書	出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの なお、大学院修了者は、上記のほか修了証明書及び成績証明書（研究科長 又は学長が証明したもの。）を提出してください。 （出願資格（7）で出願する者は、不要）
(3)	写 真	2枚。出願前3か月以内に撮影したものを、受験票及び整理票の所定欄に 貼付してください。
(4)	検 定 料	30,000円（別紙のゆうちょ銀行専用の払込取扱票にてゆうちょ銀行で払い 込みし、出願時に、振替払込受付証明書を必ず振替払込受付証明書貼付票 に貼付して提出してください。）
(5)	在職証明書	出願資格どおりに在職しているか、又は過去に在職していたことを証明で きる書類（任意の様式）
(6)	あて名ラベル	（本研究科所定の用紙2枚）入学試験合格者に対し、入学手続案内及び入 学手続書類を送付するために使用します。
(7)	住民票の写し又は パスポートのコピー 【外国籍の者のみ】	日本国内在住の外国籍の者は、在留資格を記入した住民票の写し（提出日前 30日以内に作成されたものに限る。）を提出してください。また、提出書類 には、すべて同住民票記載の本名を用いてください。 外国に居住する外国籍の者は、パスポートのコピー（表紙、写真、氏名、国 籍、生年月日の記載された部分）を提出してください。また、提出書類には、 すべて同パスポート記載の本名を用いてください。
(8)	志望理由書	本研究科所定の用紙を提出してください。
(9)	返信用封筒	宛先を明記し、354円分の切手を貼付した長型3号（縦23.5cm、横12.0cm） の封筒を、1通同封封してください。受験票、受験者心得を送付するために 使用します。

- (注1) 英語以外の外国語で作成された証明書等の書類については、日本政府又は外国政府の在外公館等の公的機関による翻訳証明を付した日本語訳を必ず添付してください。
- (注2) 国外に受験票等の送付を希望する場合は、あて名ラベル・封筒にそれぞれ必要な額の切手を貼ってください。
- (注3) 志願者は、入学願書に志望研究指導教員名を記入してください。志望研究指導教員は、13～16ページ「IV-4. 博士課程前期課程 教育研究分野、教育内容及び研究指導教員（2024年10月入学者用）」から選択してください。なお、志望研究指導教員を選択する際には、入学後、研究を円滑に進められるように、志願者は志望研究指導教員と必ず出願前に相談してください。
- (注4) 出願手続を郵送により行う場合は、書留郵便とし、封筒の表には「大学院博士課程前期課程入学願書在中」と朱書きし、受付締切日の17:00までに届くよう送付してください。
- (注5) 入学願書の提出又は送付先
神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループ
〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1

5. 選抜方法、試験日時及び試験場

学力検査（口頭試問）、成績証明書を総合して選抜します。

(1) 口 頭 試 問

特別研究（卒業研究）に関するプレゼンテーション（日本語又は英語）、学部の専門的知識及び志望理由を問います。卒業研究が課されていない受験者は卒業研究に準じる主題でプレゼンテーションを行うことができます。

(2) 試験日時

期 日	時 間 (予 定)	試 験 内 容
8月20日 (火)	10:00~12:00 13:00~17:00	1人30分程度 口 頭 試 問

(3) 試験場

神戸大学大学院海事科学研究科

神戸市東灘区深江南町5-1-1

試験場へは阪神電車「深江」駅下車，南西へ徒歩約10分です。

JR「芦屋」駅，「摂津本山」駅又は「甲南山手」駅で下車の場合はタクシーで約10分です。

6. 合格者発表

2024年9月6日 (金) 13:00 (予定)

合格者には「合格通知書」を送付します。

また，海事科学研究科ホームページ <http://www.maritime.kobe-u.ac.jp/> に掲載します。

なお，電話等による照会には一切応じません。

合格した者のうち，入学を辞退する者は辞退届（様式自由）を教務学生グループにすみやかに提出してください。

7. 注 意 事 項

- (1) 出願手続後の記載事項の変更は，原則認めません。また，納付した検定料は出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。
- (2) 既納の入学料は，いかなる理由があっても返還しません。
- (3) 試験当日は，必ず受験票を携帯してください。
- (4) 受験のための宿舎の紹介はしません。
- (5) 志望研究指導教員欄は，必ず出願前に志望研究指導教員に相談のうえ，記入してください。
- (6) 不備のある出願書類は受理しないので，記載事項に記入もれ，誤記の無いよう注意してください。
- (7) 虚偽の申告をした者又は出願資格を満たすことができないものについては，たとえ入学後であっても入学を取り消します。
- (8) 障害のある者等のうち，受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者は，出願の1か月前までに教務学生グループへ申し出て相談してください。

事前相談は障害のある者等に神戸大学の現状をあらかじめ知っていただき，受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので，障害のある者等の受験や修学を制限するものではありません。

日常生活においてごく普通に使用されている補聴器，松葉杖，車椅子等を使用して受験する場合も，試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので，出願前に相談してください。

相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので，できるだけ早い時期に相談してください。

- (9) 募集要項を郵送で請求する場合は，『**海事科学研究科博士課程前期課程学生募集要項請求**』と朱書きした封筒に，以下を同封して請求してください。
 - ・返信用封筒（角形2号）・・・受信者の郵便番号，住所，氏名を明記のうえ，250円分の切手を貼付
 - ・出願予定者の氏名・連絡先（平日昼間に連絡が取れる電話番号）を明記したメモ

8. その他

特別選抜による社会人学生のための教育方法の特例について

近年，大学院における社会人技術者又は研究者の継続研修・再教育及び博士の学位取得の要望が高まっておりますが，通常の方法のみで大学院教育を実施した場合，社会人は博士課程前期課程に在学する2年間はその勤務を離れて修学することが必要となるため，大学院教育を受ける機会が制約されがちです。

一方，大学院設置基準第14条では，「研究科の課程において教育上特別の必要があると認められる場合に

は、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」旨規定されており、社会人等の修学に配慮がなされています。

海事科学専攻では、これらの背景を踏まえ、同条に定める教育方法の特例を実施しています。その概要は次のとおりです。

1. 研究指導教員の合意を得て、授業及び研究指導の一部を夜間及び特定の時期に受講することができます。
2. 研究指導教員が、学位論文の作成が進展しており、企業等に研究に係る優れた施設や設備があり、それを用いた方が成果が上がると思われる場合は、勤務する企業等においても研究することができます。

○出願資格（7）の事前審査について

A. 出願資格

本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2024年9月30日までに22歳に達したもの

B. 事前審査

この出願資格により出願しようとする者は、出願に先立ち、本研究科の事前審査を受け、出願資格の認定を受けなければなりません。

(1) 申請手続

受付締切日 2024年6月7日（金）17:00必着

持参による場合の受付時間 9:00~11:30, 12:30~17:00（土・日・祝日を除く）。

※郵送による場合は、必ず**書留郵便**とし、封筒の表に「**大学院前期課程事前審査申請書類**在中」と朱書し、受付締切日の17:00までに届くよう送付してください。

受付場所 神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループ
〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1

(2) 事前審査申請提出書類

提出書類等	注 意 事 項
出願資格事前審査申請書	本研究科所定の用紙に、必要事項を記入
志望理由書	本研究科所定の用紙に志望理由、コースの選択理由、研究テーマ等について記入
最終学歴の証明書	出身学校等の長が作成したもの
最終学歴の成績証明書	出身学校等の長が作成したもの
業績調書	業務歴（研究歴を含む）等を証明する書類 （研究論文、技術報告書及び実用新案等があれば添付してください）
出願資格事前審査認定結果返信用封筒	封筒（長形3号）に、住所、氏名及び郵便番号を記入し、354円分の切手（速達料を含む）を貼付してください。

(3) 審査方法

書類審査により実施します。

(4) 出願資格審査の結果

2024年6月28日（金）までに、本人宛に通知します。

(5) 出願資格審査申請書類の請求方法

宛先を明記した返信用封筒（角型2号、縦33.2cm、横25.0cmで414円分の切手を貼ったもの。）を同封し、神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループに請求してください。封筒の表に「**大学院前期課程資格審査書類請求**」と朱書してください。

C. 出願手続

事前審査により出願資格の認定を受けた志願者は、本募集要項に基づき、出願手続をしてください。

Ⅲ I～Ⅱ 共通確認事項

1. 入学手続

(1) 入学手続期間・入学手続書類等

「2024年10月入学者」の入学手続期間は、2024年9月中旬の予定です。その詳細については、入学手続に必要な書類等と併せて2024年9月上旬頃に通知（郵送）します。

(2) 入学手続書類送付先

神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループ
〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1

(3) 納付金 ※2024年度例

区 分		金 額	摘 要
入 学 料		282,000円	入学料については、(1)の入学手続期間までに納付してください。
授 業 料	半期分	267,900円	2024年10月入学者の後期分の授業料については、2024年10月末日までに納付してください。 [在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。]
	年 額	535,800円	

※修学援助の一環として、入学料の免除、授業料の免除及び奨学金等の制度があります。

2. 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取り扱います。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜（出願処理、選抜実施）、合格者発表、入学手続業務、今後の入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究のために利用します。なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。
- (3) 出願にあたって提出された個人情報は、入学者の個人情報についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請）、教務関係（学籍、修学指導）等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (4) 一部の業務を神戸大学より委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。この場合、業務を行うために必要となる限度で受託業者に個人情報を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

3. 麻しん（はしか）・風しん の感染予防措置

麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん・風しんの流行を防止するため、全ての新生に次の①、②、③のいずれかを提出していただいています。

- ① 麻しん・風しんのワクチン接種を、満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類（推奨）
- ② 入学年度から過去5年以内に麻しん・風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
- ③ 入学年度から過去5年以内に受けた麻しん・風しんの抗体検査の結果が、「麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（次頁の表を参照）を有していること」を証明する書類

* ①、② のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。

* ①、② では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。

- * 母子手帳等のワクチン接種記録や接種済証も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば ①, ② の書類として使用できます。
- * 既往歴 (かかったこと) がある場合は, ③を提出するか, ワクチン接種を受けて ① か ② を提出してください。
- * ③ では, 下表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され, 測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には, 必要なワクチン接種を受け, ① か ② を提出してください。
- * ①, ②, ③ の書類の組み合わせ, 例えば麻疹については ①, 風しんについては ③ を提出してもかまいません。
- * 麻疹・風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず, 病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には, その旨を記載した文書 (医師による証明書等) を提出してください。
- * 上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

提出日: 4月入学者は4月の海事科学研究科健康診断実施日

10月入学者は10月入学者健康診断実施日

提出先: 健康診断会場内 麻疹風疹登録受付

麻疹・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区分	測定方法	判定基準	備考
麻疹	IgG-EIA 法 PA 法 NT 法	8.0 以上の陽性 256 倍以上の陽性 4 倍以上の陽性	3つの測定方法のうち, いずれかで陽性
風しん	HI 法 IgG-EIA 法	32 倍以上の陽性 8.0 以上の陽性	2つの測定方法のうち, いずれかで陽性 (HI 法を推奨)

- * ワクチン接種歴が条件を満たす場合や追加接種する場合は, 抗体検査は不要です。
- * 血中抗体価の測定は, この表の方法によってください。
- * 発症を防ぐのに十分な血中抗体価は, 測定方法によって異なります。また, 単に抗体陽性とされる値よりは高い値なので注意してください。
- * 医療機関を受診する際には, 必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか, 予め確認してください。また, この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。(特に, 抗体検査を受ける場合は, 測定方法と判定基準を確認してもらってください。)
- * 神戸大学保健管理センターのホームページもご参照ください。
(URL: <http://www.health.kobe-u.ac.jp/>)

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学保健管理センター TEL 078-803-5245

神戸大学学務部学生支援課 TEL 078-803-5219

4. 入学試験状況 (推薦入学含む) (過去3年度分)

年度	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者
令和4年度	75	89 (17)	89 (17)	80 (11)	72 (10)
令和5年度	75	104 (13)	103 (12)	76 (10)	74 (10)
令和6年度	75	102 (2)	100 (2)	78 (1)	76 (-)

※ () は外数で, それぞれの年度の10月入学希望の志願者数・受験者数・合格者数・入学者数を示します。
(令和6年度分は令和5年度中に入試実施済分のみ)

IV 神戸大学大学院海事科学研究科の紹介

1. 海事科学研究科の教育研究の理念

海事科学研究科は、国際的で多様な視点と問題解決能力を持つ創造性豊かな研究者・教育者・高度専門職業人を育成するために、国際的に卓越した教育の提供と優れた研究の推進を基本理念としています。本理念に基づき、海事科学専攻に、グローバル輸送科学、海洋安全システム科学、マリンエンジニアリングの3つのコースを配置し、高度な専門教育の教授と先端研究活動を展開します。これらの教育研究を通じて、海事に関連する社会・産業分野の発展および世界平和や地球環境の保全に貢献する優秀な人材を育成し、科学の探求や新たな技術の創出に尽力します。

2. アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

海事科学研究科博士課程前期課程では、グローバル輸送科学、海洋安全システム科学、マリンエンジニアリングの各コースにおいて、海事に対する深い理解を育むと共に、国際性、人間性、創造性並びに専門性豊かな指導的人材の養成を目的にしています。そのために、次のような学生を求めています。

●海事科学研究科博士課程前期課程の求める学生像

1. 各コースでの学びに必要な基礎学力、コミュニケーション能力、科学的論理的な思考能力をもつ人
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力〕
2. 専門知識の展開によって海事に関連する社会・産業分野や国際活動などへの貢献に強い意欲をもつ人
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性、関心・意欲〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、海事科学研究科博士課程前期課程のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

一般入試、推薦入試、社会人特別入試および外国人留学生特別入試では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

3. 海事科学専攻の内容

海事科学専攻では、つぎの3つのコースで教育研究を行っています。

(1) グローバル輸送科学コース

世界経済のグローバル化に対応し、国際物流の基盤を支える輸送体系の高度化に貢献することを目的として、海上輸送を中心とした陸海空一体の最適な輸送と物流システムの構築を多角的に行うために、船舶運航・管理技術と物流経営・情報解析に関する教育研究を行います。

(2) 海洋安全システム科学コース

理工学分野の幅広い知識を基礎として、人類の持続的発展に不可欠な地球・海洋環境の保全、海洋の開発と活用及び海事活動に係る安全性の確保に関する教育研究を行います。

(3) マリンエンジニアリングコース

工学に基礎を置き、海や船に関わる産業分野の発展に寄与する新たな学問分野の開拓と技術開発のために、船舶海洋関連システムの開発、設計、管理を行える高度専門技術者及び研究者の養成を目指した教育研究を行います。

4. 博士課程前期課程 教育研究分野，研究内容等及び研究指導教員

(2024年10月入学者用)

2024年4月1日(現在)

コース	教育研究分野	研究内容	研究指導教員
グローバル輸送科学コース	航海基盤科学	文理融合している総合科学としての航海マネジメント分野の基盤となる社会科学及び理工学領域について教育研究する。	高坂 良史 教授○ 齋藤 勝彦 教授○ 藤本 昌志 教授○ 藤川 なつこ 准教授 前島 康光 准教授
	海事人的要因科学	地球規模の海上輸送の安全性確保を目標に、ヒューマンファクタの評価・管理及び船・ひと・環境・社会の関連システムの管理運営に関する教育研究を行う。	廣野 康平 准教授 淵 真輝 准教授 本間 正信 准教授
	航海システム科学	航海及び海洋に関連した計測，航海情報の利用，情報通信システムの開発と運用について教育研究を行う。	若林 伸和 教授○ 牧野 秀成 准教授
	輸送計画科学	陸海空を網羅した国内外の物流交通体系の高度化を目指して，数理的要素を考慮した総合的な輸送計画に関する教育研究を行う。	竹林 幹雄 教授○ 西村 悦子 教授○ 秋田 直也 准教授 石黒 一彦 准教授○
	輸送情報科学	地球規模でのロジスティクスの分野に関連する，輸送及び情報通信システム等の構築・開発，そして計算機科学について教育研究を行う。	長松 隆 教授○ 平山 勝敏 教授○ 堀口 知也 教授○ 沖本 天太 准教授 森 亮太 准教授
	輸送社会科学	輸送に関わる政策の影響や企業の行動を経済学・経営学の視点から解明し，今後の社会状況の変化に対応した輸送体系の構築に向けた教育研究を行う。	杉村 佳寿 教授○ 酒井 裕規 准教授 平田 燕奈 准教授○ 本田 悠介 准教授 水谷 淳 准教授○

出願前に必ず志望研究指導教員と相談してください。

研究指導教員欄の「○」は，博士課程後期課程の研究指導教員を示す。

コース	教育研究分野	研究内容	研究指導教員
海洋安全システム科学コース	水環境学	水環境の生物学的，化学的，物理的特性を解析することにより，海事活動を始めとした人為的活動が沿岸域の水環境に及ぼす影響を評価し，水環境の汚染防止，保全及び修復を図るための手法について教育研究を行う。	岡村 秀雄 教授○* 堀田 弘樹 教授○ 三村 治夫 教授○** 堀江 好文 准教授○
	海洋・気象学	海洋学や気象学の知識を応用することにより，洋上風力資源利用，大気・海洋環境保全，海難防止，津波災害軽減，地球温暖化問題対策等，海洋の環境・エネルギー・防災分野の諸問題の解決に資する教育研究を行う。	大澤 輝夫 教授○ 林 美鶴 准教授○ 山地 一代 准教授○
	海洋安全工学	多様化する海上輸送・海洋利用の観点より，船舶や海洋構造物の安全性，洋上環境評価，省エネ技術，海洋再生エネルギー，海底資源等に関する諸問題を対象とした理論・数値解析及び実験的手法に関する教育研究を行う。	笹 健児 教授○
	放射線・粒子ビーム科学	光量子やサブアトム粒子，及びそれらのビームと，ナノスケールの物質・分子・原子・原子核との多様な相互作用の基礎とそれらのエネルギー学や材料科学，環境科学，ライフサイエンスへの応用に関する教育研究を行う。	山内 知也 教授○ 金崎 真聡 准教授○ 谷池 晃 准教授○
	海洋基礎科学	海洋に関する分野全般の基礎となる学問(数学・化学・地学)を起点として，海事科学分野への更なる応用展開を図るとともに，各種問題を解決する為の方法論を含む教育研究を行う。	井尻 暁 教授○ 蔵岡 孝治 教授○ ゴメスクリストファー 教授○ 上田 好寛 准教授○ ブラダックハヤシバラージュ 准教授○ 岩田 高志 助教 貝野 友祐 助教

出願前に必ず志望研究指導教員と相談してください。

研究指導教員欄の「○」は，博士課程後期課程の研究指導教員を示す。

「*」は 2025 年 3 月退職予定者を示す。

「**」は 2026 年 3 月退職予定者を示す。

コース	教育研究分野	研究内容	研究指導教員
マリンエンジニアリングコース	船舶海洋工学	船舶工学及び海洋工学関連の多様な流動現象, 各種構造物や機器などを対象に, 流体力学及び材料力学などを主な基礎学問として, 流体现象の解明と流動の評価や制御及び各種機械要素や海洋構造物の機能と強度評価などに関する教育研究を行う。	阿部 晃久 教授○ 勝井 辰博 教授○ 宋 明良 教授○ 西尾 茂 教授○* 藤本 岳洋 教授○ 高見 朋希 准教授 野村 昌孝 准教授
	動力エネルギーシステム工学	船舶の機関システムにおける熱移動等を伴うエネルギー変換や動力の伝達制御は, 高い水準の船舶安全航行, 海洋環境保全のために重要である。そこで熱工学の基礎的現象の理解とその応用, そして総合的な船舶機関システムの運用における技術的側面の教育研究を行う。	段 智久 教授○ 劉 秋生 教授○ 柴原 誠 准教授 三輪 誠 准教授
	電気電子工学	画像処理やモーションコントロールを利用したロボット制御システム技術の開発, 様々な機器に対して高効率に電力供給するための新しいパワーエレクトロニクス技術の開発, 並びに各種電子機器で利用される新しい機能性電子材料の開発に関する教育研究を行う。	佐俣 博章 教授○ 三島 智和 准教授○ 元井 直樹 准教授○ 山本 茂広 准教授○
	海事数物科学	超伝導・機能材料の物性とその応用, 水素エネルギーの生成・貯蔵・輸送に関する基盤技術の開発, 並びに生物運動・界面運動の解明等の海洋環境・エネルギー問題の解決を目指す。また, それらを含む工学の基礎としての物理学・数学に関する教育研究を行う。	石井 克幸 教授○ 武田 実 教授○ 赤澤 輝彦 准教授○ 岩本 雄二 准教授○

出願前に必ず志望研究指導教員と相談してください。

研究指導教員欄の「○」は, 博士課程後期課程の研究指導教員を示す。

「*」は 2025 年 3 月退職予定者を示す。

コース	教育研究分野	研究内容	研究指導教員
☆	海洋環境計測科学	海洋現象とその物理過程を計測するための観測機器と解析処理手法の開発及びそれらを用いた海洋環境の分析と、海洋現象のメカニズム解明のための教育研究を行う。	井上 朝哉 客員教授 △ 植木 巖 客員教授 △ 金谷 有剛 客員教授 ○△ 米山 邦夫 客員教授 ○△ 渡邊 佳孝 客員准教授 △
☆	海洋底システム学	地球の表面の 2/3 に近い広大な領域を占める海洋底を対象とし、その科学的な理解および社会科学的な関心を深めることを念頭に、これに関連する諸問題の解決に資する教育研究活動を行う。	石橋 純一郎 教授 ○□ 中田 達也 准教授 □ 松野 哲男 准教授 □

出願前に必ず志望研究指導教員と相談してください。

研究指導教員欄の「○」は、博士課程後期課程の研究指導教員を示す。

研究指導教員欄の「△」は、連携講座に所属する教員を示す。

研究指導教員欄の「□」は、協力講座に所属する教員を示す。

☆連携講座及び協力講座に所属する教員を志望研究指導教員とする場合、所属するコースについては、当該教員と相談の上、承認を得て「グローバル輸送科学コース」、「海洋安全システム科学コース」、「マリンエンジニアリングコース」の3コースのいずれかを選択してください。